指導事項配置図「ベースボール型」(中学１年生―2年生)

●:重点指導機会　○:複数回での指導機会　＊:評価対象とせず指導する機会

		第1学年										第2学年										
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
知識	①球技の特性											●										
	②成り立ち	●										＊										
	③技術の名称や行い方		○	○		○												●				
	④作戦や戦術の選択													●								●
	⑤関連して高まる体力	○										○										
技能	①肩越しにバットを構える。					●												●				
	②地面と水平にバットを振りぬく。						●											●				
	③タイミングを合わせて塁を全力で駆け抜ける。							●												●		
	④打球の状況によって塁を進んだり戻ったりする。																				●	
	⑤ボールの正面に回り込んで、緩い打球を捕る。			●															●			
	⑥大きな動作でねらった方向にボールを投げる。		●																			
	⑦塁上へ移動して、味方からの送球を受ける。																		●			
	⑧守備位置に繰り返し立ち、準備姿勢をとる。								●													●
	⑨ベースカバーやバックアップの基本的な動きをする。																		＊			
思・判・表	①仲間の出来栄えを伝える。				●																	
	②課題に応じた練習方法を選ぶ。														●							
	③安全上の留意点を仲間に伝える。					○	○															
	④よい取組を見付け、理由を添えて伝える。															●						
	⑤分担した役割に応じた活動の仕方を見付ける。		○						○													
	⑥チームへの関わり方を見付ける。										●			●								●
	⑦練習やゲームを行う方法を伝える。																●					
学びに向かう力	①積極的に取り組もうとする。									●		●										
	②フェアなプレイを守ろうとする。							○	○													
	③話合いに参加しようとする。			●						●			●									
	④課題や挑戦及び修正を認めようとする。																		●			
	⑤仲間の学習を援助しようとする。						●									●					●	
	⑥健康・安全に留意する。	●										＊										

指導事項配置図「ベースボール型」(中学3年生―高校1年生)

●:重点指導機会　○:複数回での指導機会　＊:評価対象とせず指導する機会

		第3学年												高校第1学年											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
知識	①技術の名称やポイント		○	○	○		○																		
	②攻防のポイント	●																							
	③体力の向上																								
	④自己観察や他者観察								●		●														
技能	①安定させてバットを振りぬく。			○	○																				
	②タイミングを合わせてボールを捉える。			○	○																				
	③狙った方向にボールを打ち返す。																								
	④スピードを落とさずに円を描くように塁間を走る。						●																		
	⑤打球や守備の状況に応じた走塁							●																	
	⑥捕球場所に最短距離で移動し、打球を捕る。		●																						
	⑦狙った方向にステップを踏みながら一連の動きで投げる。		●																						
	⑧仲間の送球に対して塁上でタイミングよくボールを受けたり、中継したりする。																								
	⑨味方からの送球を受けるために走者の進む先の塁に動く。																								
	⑩打球や走者の位置に応じて中継プレイに備える。																								
思・判・表	①成果や改善すべきポイントを伝える。				●																				
	②作戦・戦術や練習方法の選択を伝える。																								
	③準備運動や補助運動の選択																								
	④体調や環境に応じた練習方法を振り返る。									●															
	⑤よりよいマナーや行為について、自己の活動を振り返る。					●																			
	⑥分担した役割を振り返る。																								
	⑦合意形成するための関わり方																								
	⑧違いに配慮											●													
	⑨する・みる・支える・知るの関わり方												●												
学びに向かう力	①自主的に取り組もうとする。																								
	②フェアなプレイを大切にしようとする。					●																			
	③話合いに貢献しようとする。					○	○																		
	④違いに応じた課題や修正を大切にする。																								
	⑤仲間に助言し、教え合いをする。																								
	⑥健康・安全を確保する。	●																							